

FUKUROI DIARY

ふくろい日記帳

ご当地グルメに長蛇の列

5月23日・24日、エコパで全国B級グルメスタジアムが開催されました。

スタジアムの外周にずらりと並ぶ全国各地のご当地B級グルメのお店。袋井市からは「袋井宿たまごふわふわ」が参加し、訪れた皆さんに自慢の一品を提供しました。

会場には2日間ですべて市内外から約16万5,000万人が訪れ、食券を買い求める行列が終日途切れませんでした。



敬礼、行進。各分団の団結力を競う

5月31日、市消防団訓練礼式查閲大会が行われ、各分団ごとに日ごろの訓練の成果が披露されました。

どの団員も真剣な表情できびきびと敬礼や行進を行いました。結果は次の通りです。

〈袋井方面隊〉

優勝 第5分団(袋井東地区)

準優勝 第7分団

団(三川地区)

第3位 第9分

団(山梨地区)

※浅羽方面隊は、披露会のため順位の発表はありません。



伝統の一戦 勝敗の行方は

5月30日、愛野公園野球場で32回目を迎える市内高校野球定期戦が行われ、袋井高校と袋井商業高校が白熱した戦いを繰り広げました。

試合は、3対3で迎えた最終回に袋井高校が2点を加えて勝利。袋井高校は、通算成績を19勝11敗1分としました。両校とも7月の全国高校野球選手権大会静岡大会に向け練習を積み重ね、技術や精神面に磨きをかけていきます。



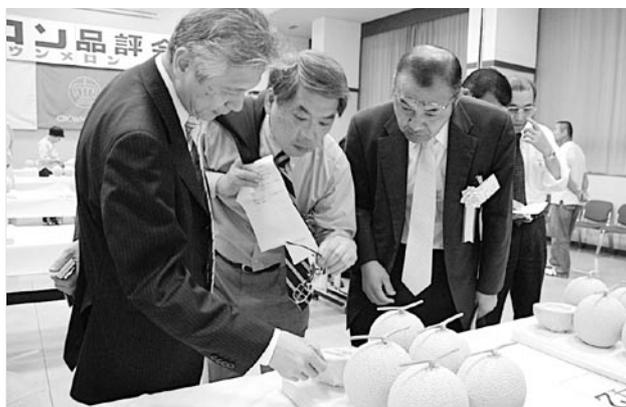
まちの話題・ニュースやできごとをご紹介します！

おいしい春作メロンがとれました

5月22日、県温室農業協同組合クラウンメロン支所で、春作メロン品評会が行われました。

組合員の栽培技術や生産意欲向上を目的に開催しているもので、今品評会には市内外の生産者から45点が出品されました。

審査では、市場関係者やホテルの料理長などが、大きさや網目の張り方、味などをチェック。今年は天候に恵まれ、どのメロンも高品質そろいでした。



世界のアマ囲碁棋士がエコパで熱戦

5月27日から30日までの4日間、エコパアリーナで世界アマチュア囲碁選手権戦静岡大会が開催されました。

大会には、世界66の国と地域の代表が出席。世界一の座をかけて盤上で熱戦を繰り広げました。

期間中には、囲碁によるまちづくりシンポジウムやアマ選手との交流対局なども行われ、囲碁を通じた様々な国際交流が図られました。



よく狙って打ってね

5月30日、中遠クリーンセンター多目的広場で、親子など約50人が参加して親子グラウンドゴルフ体験交流会が行われました。親子ペアで打数を競った今回のゲーム。親と子どもが交互にボールを打つ場面では、「よく狙ってよ」「お父さん頑張ってください」などと声援が飛び交いました。

また、一緒にコースを回る親子同士でも声を掛け合い、会場は笑顔でいっぱい。楽しみながら、親子のきずなや参加者の交流も深まった一日でした。

